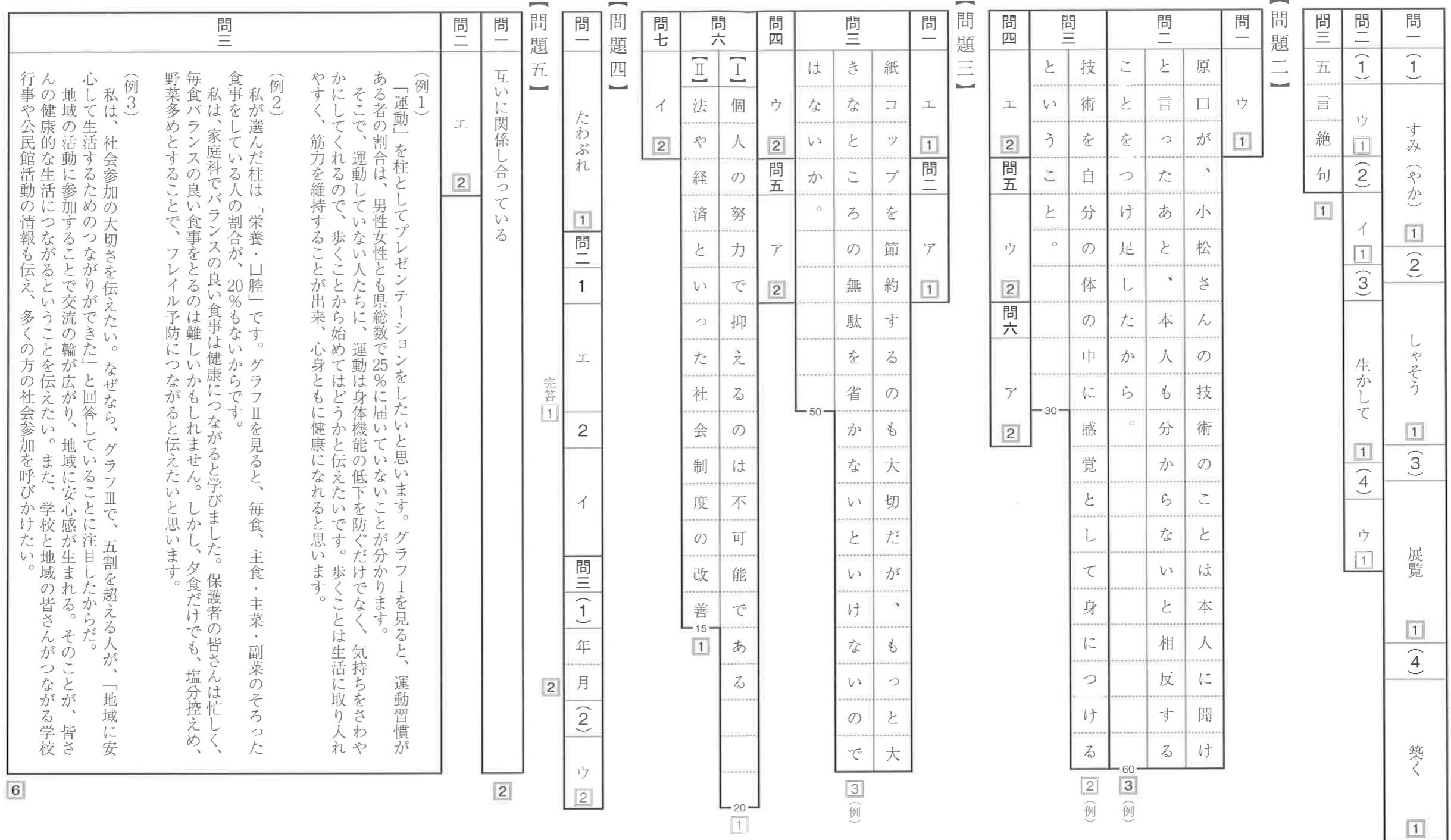


国語解答

配点

得点



6

10 [問題五]

6 [問題四]

13 [問題三]

12 [問題二]

9 [問題二]

受検番号

総得点 50

問三

(例1) 「運動」を柱としてプレゼンテーションをしたいと思います。グラフIを見ると、運動習慣がある者の割合は、男性女性とも県総数で25%に届いていないことが分かります。

そこで、運動していない人たちに、運動は身体機能の低下を防ぐだけでなく、気持ちをさわやかにしてくれるので、歩くことから始めてはどうかと伝えたいです。歩くことは生活に取り入れやすく、筋力を維持することが出来、心身ともに健康になれると思います。

(例2)

私が選んだ柱は「栄養・口腔」です。グラフIIを見ると、毎食、主食・主菜・副菜のそろつた食事をしている人の割合が、20%もないからです。

私は、家庭科でバランスの良い食事は健康につながると学びました。保護者の皆さんには忙しく、地域の活動に参加することで交流の輪が広がり、地域に安心感が生まれる。そのことが、皆さん健康的な生活につながるということを伝えたい。また、学校と地域の皆さんのがつながる学校行事や公民館活動の情報も伝え、多くの方の社会参加を呼びかけたい。

(例3)

私は、社会参加の大切さを伝えたい。なぜなら、グラフIIIで、五割を超える人が、「地域に安心して生活するためのつながりができた」と回答していることに注目したからだ。

私は、毎食バランスの良い食事をとるのは難しいかもしれません。しかし、夕食だけでも、塩分控えめ、野菜多めとすることで、フレイル予防につながると伝えたいと思います。

令和7年度鳥取県高等学校入学者選抜
学力検査問題

「国語」解答訂正

〈訂正内容〉

【問題三】問三 解答例

誤 紙コップを節約するのも大切だが、もつと大きなところの無駄を省かないといけないのでないか。



正 紙コップを節約するのも大切だが、もつと大きなところの無駄を省かないといけないのでないのではないか。